

知ってる?

放射35号線延伸部(通称タテ3)練馬区議会で事業化計画承認

幅27m大型道路が静かな住宅地を分断!

ご存知でしょうか? 早宮の開進第一小学校の交差点の所から廣徳寺の敷地を通り、大門通りを広げ、途中から弁天通りと大門通りの間を抜け、練馬駅の東側のガードの所に至る幅27mの大型道路(タテ3)が現在作られようとしています。区内で最も交通事故が少なく、みどり豊かな地域を失うことは地域の破壊・分断に繋がります。

東京都と練馬区はタテ3が必要な理由として、「骨格幹線道路網の形成」「交通処理機能の確保」「延焼遮断帯の形成」「都市環境の保全」の4項目を挙げています。

52年前(昭和40年)に計画され今まで放置された道路、**本当に必要**なのでしょうか?

東京都と練馬区に聞く! 第1回目の行政交渉を終えて

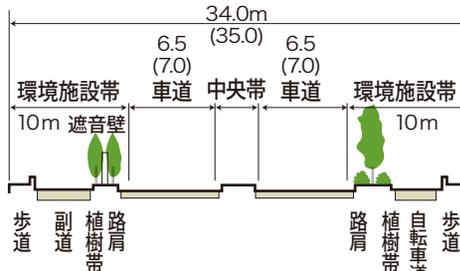
建設根拠 崩壊?

道路詳細未定!

挨拶を兼ね、2月16日に練馬区、4月24日に東京都を訪問し、話し合いを行いました。予め都へ質問書を提出してありましたが、質疑を踏まえ回答は5月半ば過ぎに文書で寄せられることになりました。今回のやり取りの中ではっきりしてきたことは……

●車線数は未定—4車線を明言できない

「骨格幹線道路」「都市環境の保全」の2項目は4車線でなければ成立しませんが、東京都と練馬区はタテ3の車線は「未定」と回答、2車線も否定しませんでした。



●交通量減少認める

交通量の実態把握は道路問題の基本です。練馬区との交渉の中で、私たちが示した交通量減少のデータを区も確認しました。その後の文書回答でも反論データはなし。

●将来交通量予測の信憑性は低い

東京都がおこなった交通量予測の信憑性を問うために私たちは、大門通りと羽沢の例を取り上げました。羽沢地域は、今回の予測では将来4万台となっていますが、別の調査(環境アセス)では将来3万台となっています。都はこれについて「両方とも正しい」としました。このような御都合主義はあるのでしょうか。もし4万台であれば、環境基準を超える公害が予想されます。

エッ!!

廣徳寺の建物群と緑を破壊!

タテ3の道路計画では廣徳寺の建物群と保護樹のところを撤去させて通ります。建物は二度と元に戻すことは出来ず、宗教施設の使命も制せられます。和尚様も先代からの遺言としてお寺を守る決意です。区民が誇れる文化財と自然を守りましょう。

タテ3について事前住民説明は行われた? 防災効果はあるの?

骨格幹線道路は経済が右肩上がりの時代に計画され、23区内では既に97%が完成または進行中です。タテ3は環七につながる単なるバイパスであり必要度が低く残っていました。道路の完成が予想される30年先には人口も車も減少が確実視されており、物流上からも

必要とされるでしょうか? 大門・弁天通り商店街は生死を制せられます。その他、住民説明会は行われたのかなど、次々と問題が明らかになってきています。

♡ タテ3道路の報告集会 ♡

5月27日(土)午後6時半~9時
ココネリ[産業プラザ研修室] (3階) 入場無料

都の回答(5月半ば過ぎ着予定)を中心に話し合いましょう
お問い合わせ先 代表:神津真久 T&F:3991-7748

♡是非お出で下さい♡

タテ3 ニュース 4

2017年5月 発行

放射35号線を考える会(タテ3の会)

代表:神津真久

練馬区桜台5-12-10

電話&ファックス:3991-7748

Eメール:m.m.koudu@gmail.com

私たちの願い

自然豊かで静かで安全、
ご近所とつながりがある
「まち」に住みつづけたい!

■都市計画道路「第四次事業化計画」

練馬区議会で、平成28年3月に東京都の都市計画道路「第四次事業化計画」が承認されました。この道路計画の柱として「放射35号線(早宮~桜台・練馬~豊玉)」(通称タテ3)が組み込まれ、10年以内に着手と区長表明がありました。

■道幅27~35mで4車線は可能?

昭和40年に決定した計画ではタテ3の道幅は27~35m。区も都も一貫して多車線(4車線以上)としています。27~35m幅で4車線は可能なのか、現在の道路設計基準である道路構造令では住宅地を通る幹線道路には両側に環境施設帯を設ける事になっています。桜台4~6丁目、早宮1丁目は第1種住宅指定地域で、ただでも騒音防止のため、環境施設帯は欠くことはできません。練馬区もインフラ整備の道路建設は植樹帯の設置で緑を増やすと宣伝しています。

現在工事中の35・36道路は4車線で両側に各10mの植樹帯・歩道、中央分離帯に2m、車両4車線に計18m、合計40mで設計しています。(練馬区役所前の目白通りは歩道を含め25m)。

もし2車線となれば建設根拠が崩れるばかりでなく、幅員27m必要なのか、交差点は立体交差ではなく平面交差となり、計画幅員35mも必要ないのではないかという議論も発生し、現在の計画が根本から問い直されます。

■廣徳寺

廣徳寺は開山450年を超える、臨済宗の名刹。建物群は小堀遠州流の設計に従い近年完成しました。寺域には大名家の墓石群や4カ所の練馬区指定景観を含みます。また区の指定保護樹108本が繁茂しています。

放射35号線延伸部 (通称タテ3) の 早宮～桜台・練馬区間の計画図



補助172号線(練馬区間)第四次優先整備路線
トラック部分と野球場を分断

補助172号線(早宮区間)事業中
既存区道とは平面交差

位置変更された練馬区画街路1号線
変更H27.9.24 第四次優先整備路線

既存道路幅員8m
主要区道21号線(早三東通り)

都市計画道路 放射35号線 (早宮～桜台・練馬～豊玉)

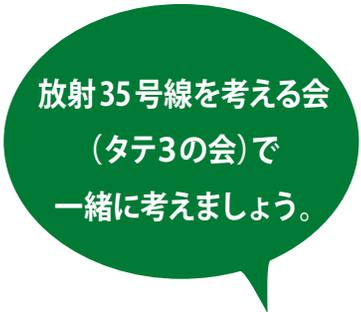
延長: 2,780m

計画幅員: 27m～42m

都市計画決定: 昭和40年6月7日
(建設省告示第1455号)

第四次優先整備路線
東京都施行路線

事業化時期: 未定



▼「タテ3の会」入会申込書

□ 年会費 1,000 円

お名前 _____ ご住所 _____

電話 _____ メールアドレス _____
ファックス _____

● 入会申込み宛 神津真久 練馬区桜台5-12-10 T & F 3991-7748 Eメール m.m.koudu@gmail.com.